

## 第69回日本ハンドボール選手権大会 戦況

開催日	2017 年 12 月 19 日 火 曜日	種 別	男子		
開催地 (都道府県名)	奈良県	会場名	生駒市体育協会滝寺SC体育館		
	( 1 ) 回戦	準決勝	決勝		
スコア	チーム名	得点	前 半	得点	チーム名
	日本体育大学	28	12 — 12	27	HC和歌山
			後 半		
			13 — 13		
	第1延長	第1延長	7mスローコンテスト		
	2 — 1	—	—		
	1 — 1	—			

戦況	見出し	<b>日体大、巧者和歌山に競り勝つ</b>
	前半	<p>和歌山は14番永井のカットインで先制するが日体大もクイックスタートから8番入谷のジャンプシュートで追いつく。その後和歌山はサイドやポストが機能し着々と得点を重ねたのに対し、日体大はクイックスタートが正しい位置に戻されなかなかリズムに乗れず、中盤最大4点のリードを和歌山が奪った。しかし、日体大11番細川の速攻が連続で決まり、24分に同点に追いつき12対12で前半を終えた。</p>
	後半	<p>和歌山が立ちあがり、またも14番永井がフリースローからのジャンプシュートを決め先制、GK前田の好セーブ連発と日体大の退場もあり、14分には再び4点のリードを奪った。しかし日体大の速攻が決まりだし、24分に19番中村のサイドシュートが決まり、同点に追いついた。勢いに乗る日体大は中村がさらに連続でサイドシュートを決め、逆に3点差をつけたが和歌山の必死の反撃を許し、ほぼノータイムの状況で永井の同点シュートにより延長に突入した。延長でも両キーパーが好セーブを連発。一瞬たりとも目を離せない攻防となったが、最後は和歌山のミドルシュートをまたもファイブセーブで防いだ日体大に軍配が上がった。</p>

戦況報告書作成者	丸谷 謙二
----------	-------